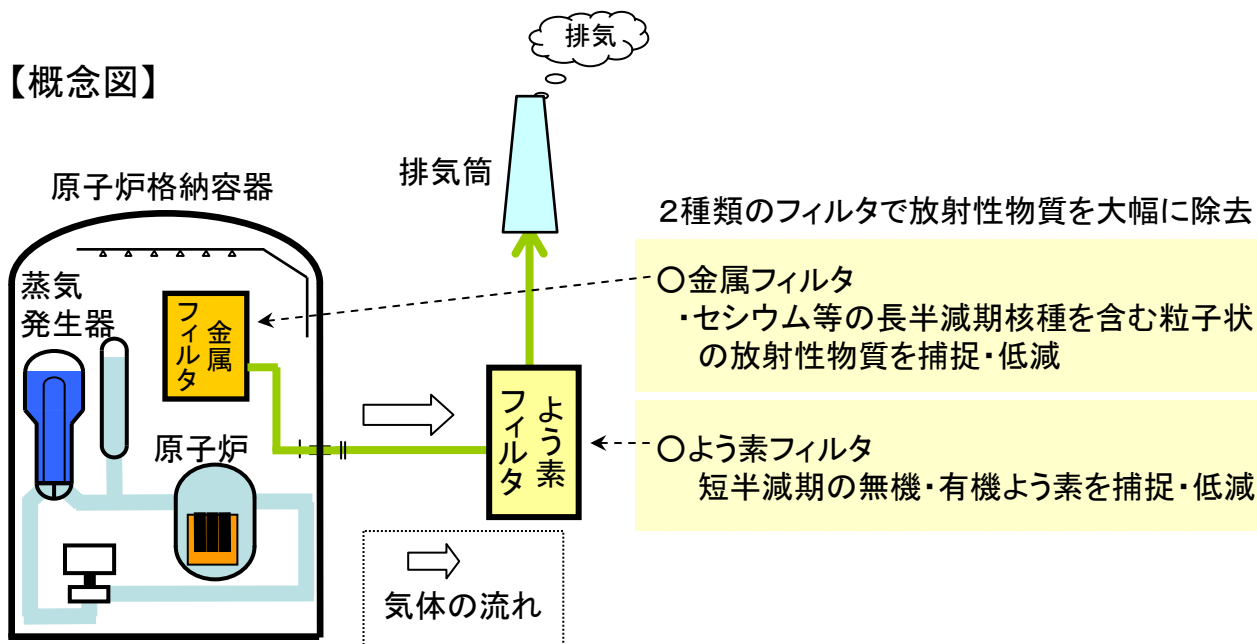


フィルタ付ベント設備設置の進捗状況について

概要

- 万一、炉心損傷により原子炉格納容器の内圧が大幅に上昇した際に、原子炉格納容器の圧力を低減し損傷を防止
- フィルタ機能を有することで、放射性物質を除去し、土地汚染による長期避難を極小化

【概念図】



進捗状況(大飯発電所3、4号機)

- 設計条件、基本配置等を検討してきたが、8月初めにフィルタの型式を乾式とすることを決定し、仕様も確定した上で発注済み
- 現在、製作に向けた詳細設計中

▽H24年8月末

H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
	設計条件検討		※許認可手続き等により変更の可能性あり	
	基本配置計画検討			
	フィルタ仕様検討			
	▽8月 フィルタ仕様決定、発注			
		詳細設計		
		材料手配		
			製作	
				平成27年度完了※ ▽
				据付

なお、他プラントについては、現在、プラント毎に現場調査を実施し、仕様について詳細検討中。